

# 経済日誌 (6.1~6.30)

## 国内外

### 6.3◇レジ袋無料配布禁止へ

環境相は、深刻な海洋汚染につながるプラスチックごみの削減に向け、スーパー、コンビニ、ドラッグストア、百貨店でレジ袋の無償配布を一律に禁じる法令を制定すると表明した。プラ製レジ袋を使う全ての小売り事業者を対象とする考えで、2020年中の法整備を目指す。

### 6.3◇車燃費、3割改善義務

政府は、乗用車の新たな燃費基準の原案をまとめた。2030年度の新車の燃費目標をガソリン1リットル当たり25.4キロとした。2016年度の実績と比べ、32.4%の改善が必要となる。電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド車（PHV）も新たに基準対象とする。

### 6.11◇食品ロス減へ、ローソン実験

ローソンは、沖縄県と愛媛県の計約450店舗で、消費期限が迫った弁当やおにぎりの値段を、ポイント還元形で実質的に値引きして販売する実験を始めた。シールが貼られた商品を午後4時以降に購入すると、対象のポイントカードに100円につき5円分のポイントが付く仕組み。

### 6.29◇米、対中関税第4弾見送り

米国のトランプ大統領と中国の習近平国家主席は大阪市内で首脳会談を行い、米国側は対中制裁の中国からの輸入品3千億ドル(約32兆円)分への制裁関税「第4弾」の発動を当面見送ることを表明した。また、5月上旬から中断している貿易協定を再開することで両国が同意した。

## 県内

### 6.10◇出羽鶴、コンペ1位

市販の日本酒を対象にした品評会「SAKE COMPETITION 2019」が東京・有楽町のザ・ペニンシュラ東京で開かれ、スパークリング部門で、秋田清酒（大仙市）の「出羽鶴 awa酒 明日へ」が1位を獲得した。県内の酒蔵で同品評会の1位に選ばれたのは初めて。

### 6.11◇水素混合ガス、供給実験

風力で発電した電力を使い製造した水素とガスを混合し、家庭用のガスコンロや給湯器に供給する実証実験が能代市で始まった。実験にはNTTデータ経営研究所（東京）をはじめ7社が参加。環境省の事業に採択された委託事業で、将来の県産天然ガスの活用につなげる。

### 6.17◇秋田市、パンダ誘致再始動

秋田市はジャイアントパンダの誘致に再び名乗りを上げた。2011年にもパンダ誘致を検討したが、日中関係の悪化などにより立ち消えとなっていた。パンダ誘致による大森山動物園の年間入場者は現在の約28万人から約78万人へ、経済波及効果は約48億円と予測している。

### 6.26◇洋上風力で新会社

大林組は、秋田県沖で計画を進める洋上風力発電事業の新会社「秋田県北部洋上風力合同会社」を設立すると発表した。関西電力や地元企業も参加する。能代市、三種町、男鹿市の沖合に、海底に固定した土台に風車を設置する「着床式」で、91~120基建設する。